

共同主義の金融機關... 湯本無盡を我達の救済の致し... 電話 本四十七番

# 磐城自治新報

## 經濟困難と金解禁

代議士 比佐昌平述



發行日 二月十五日 毎月二回  
編輯印刷 箱崎義一  
兼發行所 福島縣石城郡本町  
天王崎四四番地  
磐城自治新報社  
電話四〇〇  
紙代 一部十錢送料共  
廣告料 五號十二字一行情金五  
十錢場所指定金壹圓

◆經濟困難とは何ぞ  
全國的な不景氣は過去十  
年に亘り進行つゝある。  
「積極政策を實行して景  
氣を挽回する」と宣傳して  
借金によつて、辻褄を合せ  
所謂積極政策を施した内閣  
もあつたが、果して景氣は  
日本の何處に出たのである  
か、景氣が出ないばかりで  
ない、アベコベに景氣は底  
へ底へと沈みゆく、これは  
説明の必要もない我々國民  
が親しくなめた苦い經驗で  
ある。積極政策によつて景  
氣挽回の出来ないことは最  
大戦の産物である。世界の  
早證明された。六十億の國  
債は利拂だけでも三億を超  
える。これ經濟困難の叫ば

この間にあつて我が日本約五十弗と換算して互に損外に道はない。これ今日の  
はどうかであるか？大戦當時得のないわけである。然る不景氣を招來した大原因で  
には儲けた筈の日本であつて日本が金の輸出を禁止しある。  
た、金の輸出禁止は只オ洲である結果爲替が安い、大  
のおつき合ひ的にやつた筈正十二年の大震災後三十八  
であつた、わが日本は大戦弗幾らに下つた事は別物と  
終りて十年、未だにそのしてもつた事は何物も  
經濟状態は戦争當時の變態閣の末路に當つては四十五  
を墨守し、不自然にして例弗、四十四弗、四十三弗と  
の。而してその結果は、我記憶に新しい。  
が國民經濟に今や重大なる  
病源となつた、否、命と  
の癌となつて、最早一日  
も抛棄することのできな  
状態に迫つたのである。  
◆國際經濟戦争と  
新重金主義  
近代文明各國が、その國  
を樹つる道は色々あるが、  
最も力を注いで居ることは  
國際經濟戦争である。一よ  
り安い品物、外國人に向き  
のよい品物を多量に製造し  
て之を輸出し、外國から多  
くの金貨を吸収する」とい  
ふことが所謂新重金主義と  
稱する近代國際的經濟政策  
でなくてはならぬ。  
◆金輸出禁止の損害  
日本金が換算上受ける損害  
はどの位か？  
世界大戰後、世界金融の  
中心市場がニューヨークに  
移つてゐる關係上、對米爲  
替の話をするれば、日本金貨  
の百圓が世界には百圓で通  
用してゐない悲しさがよく  
譯る。  
日本金貨の百圓は、米國  
の四十九弗八分五厘、マア

堅實なる  
七十七銀行平支店の  
親切な營業振り  
仙臺市大町株式會社七十七も、近年同行の業績は東  
銀行は人も知る東北財界の北金融界の腕をなして居る  
巨頭伊澤平左衛門氏が頭取ことに全行平支店は近年著  
として而も温厚篤實な玉のしき發展向上して居る、支  
如き人格はその銀行の取引店長山田勇太郎氏は沈滞し  
の上に發揮され且つ行員のとて本那金融界に雄視し  
誠實なる勤務振りは取引關よく行員を監督して顧客本  
係者に非常に好感を以て迎位に地方に即して營業振  
ひられてゐる、同行は實に山田氏ならぬは出來ぬ  
明治十二年の創立で創業以ことだ。

生徒大募集  
毎月一日入學許可  
○本科 (三ヶ月卒業) 一ヶ月分 學科習費共  
○速成科 (二ヶ月卒業) 一ヶ月分 學科習費共  
○受験科 (一ヶ月卒業) 一ヶ月分 學科習費共  
▲各科共 フォード 新フォード  
シボレー使用  
△學則及び入學案内申込次第進呈す  
平町四軒町  
公認 磐城自動車學校  
電話 六四〇番

現政府の整理緊縮の大方  
針は、誠に右の如き次第の  
ものである。或は之れが爲  
る必要だ。  
金の持意が必要だ。  
大賛成の筈であるが、如何  
にうまい話でもオインレと  
この状態を放任しておく  
圓のユ入超過とはなつた  
を現に昭和三年度の貿易のみ  
を見ても實に三億三千余万  
に年々ユ入超過が續いて  
挽回するのである。  
◆國民一致協力の秋  
そんなうまい話なら、ス  
グ金解禁をすべしと何人も  
そんなうまい話なら、ス  
グ金解禁をすべしと何人も  
そんなうまい話なら、ス  
グ金解禁をすべしと何人も



# 水道布設を目前に

## 湯本町區會議員の改選

### 注目される候補者の顔振

石城郡湯本町區會議員の選出二十三、異議申立より決無競争にて終止せん事を希望する十月十日施行有権定したる者十八、以上定員望して居るようだが、現在の者貳千七百七十九名にして十二名に對し前記の數字をこころ或は至難でないよう是れを小字別にすれば三函算して居る若し區民としてに思はれるが、某々氏等が五百五十一、八仙三百二十區内の實情を考察し、眞に盛んに樂動して居るようだが二、傾城三百五十四、天王區を愛し、區を憂ふる區有から選舉問題に至り一夜造崎貳百四十八日渡百八十六方者は入山炭礦五名、辰のりの候補者が現はれ、此處台の山百三十二、辰の口百口方面一名、上町壹名、表に一大波亂を卷起し思はざる四十、吹矢五十一、法海四町壹名、笠井横町一名、裏の番狂はせを演せぬとも限十八、天神山神三十七、笠町一名、榮田天王崎一名、らぬから充分の注意を要す井三十三、向田三十三、高磐城炭礦一名、計十二名右倉三十二、上川二十八、淺のような理想的配置により

### 榮田天王崎にはなくてはならぬ

#### 同地開發の祖

### 渡邊 渡氏

普通初頭の區會議員改選にガンダと口開す、抱負を經榮田天王崎より推薦された論を胸に描いて直進する渡邊渡氏は和洋菓子問屋甘果斷性に富んで居る目前に泉堂の主人公である、兎角大專業の山積する湯本區と商人と云ふものは掛引のして君の出馬を歓迎するで強いのが型であるが、舊内あらう。

### 青年團の經濟運動

正直さと、多血的な眞面目さが風貌の陰に隠見して居る神奈縣大船あたりの農家で商家としてはあまり名聲も、これまで町の問屋を通博しなかつたが、運送業及び大豆とかの野び區會議員としては大分男衆を町の人々に賣つて居たを上げたがあれでなか、問屋達の中にあつて馬口も悪くお世事に至つて鹿に高い手數料(口錢)を農家は米麥、果實、其他漁は尙更の事、對談中ソソつて食べる客は高いものをの様にやつたら、どれたけ

### 正に伸びんごする

### 獨學力の士 御代富彌氏

普通初頭の湯本區會議員改選政治經濟考試に及第した選に磐城炭礦株式會社とい秀才である、町議改選の當ふ大きな屋台から筆者の學時木村徳三郎氏の事務長と友たる御代富彌氏が理想選して君の手腕は遺憾なく發揮により馬を陣頭に進めた揮された、今回磐城炭礦從君は警崎村の産で實直と公業員より推薦され、正に區平なる意見の持主として一政の人たらんと志しおる然般から敬慕されて居る、先れども屋臺骨こそ大きいが湯本關船明徳館に於て漢家族が至つて少へから、一學を修め、獨學力行空しか層の努力を要するべきであらず遂大正四年早稲大學のろう。

### 郷土愛で熱の人

### 佐藤徳兵衛氏

現區會議員佐藤徳兵衛氏は力推薦せるも自覺せる兩氏稀に見る愛町熱血の士であ及び全方面の士は多事多難、區政の人として八年間の湯本區としては過去八年此方産業開發に全町として間に於て充分經驗のある佐は死活問題とも云ふべき水藤氏を推薦して局面を打開道施設の實現に日夜奔走するが策を得たるものと遂走、一意専心町政刷新に努に全氏の推薦を見るに至つ方して居る、今回の區會議員改選に際し、氏自ら陳頭の屬闘を要するであろう。

### 不言實行の

### 金成嘉吉氏

湯本横町笠井より推薦され者である、いの一に名のた金成嘉吉氏は全方面の長りを揚げた、記者は早速氏老として匿れたる町の功勞の事務所を訪門した、事務

お互に助かり又た儲けが多ず、こうした直接經濟的方長の大平要三氏を始め現町彦左工門格の大正湯主人公なるか分らぬ、出來得る面に大に活動して少なくならば吾が警崎の農漁村諸も自家の金の入り高を多く君大船あたりの青年に負けず急務であるまいか

### 安全第一の

### 植田無盡商會

#### 堅實な基礎と理想的組織

石城郡植田町に本店を置きからず、近時著しく斯界に縣下各要所に支店出張所を重きをなすに至つたこと有する植田無盡商會は、吹に無盡業者として社會的使用さまる財界の不況に見舞命を果すべく、營業方針にされ一時經營難とまで傳へ立脚し加入者の利益を本位られたが、會長小宅嘉久次とし取扱ひは親切第一をモ氏外社員一同の不斷の努力ツトとし特に給附金の支度斷ずれば鬼神も避くるのこの好評を博してきたこと概を以て遇進し一意専念商は誠に喜ぶべきことである會の發展に盡し大功績を

### 縣南社交界の花形

### 少壯政治家として知らる

### 山崎登氏錦組頭に任命さる

石城郡植田町植田物産株式のものであらう、押しの強會社専務山崎登氏は縣南社へのと、張りのある點、旺交會の花形小壯政治家としなる氣概を表はすあたりはて賣れ過ぎる程君の名が知全く痛快である。

### 雑 詠

あしき人世にはびこりて  
よき人の  
世にたちまよふ  
うたて世の中

白鳥礦泉組合

痛む手足を白鳥に來て  
戻り飛び立つ  
湯のきよめ

春木屋

吉田屋

喜樂屋

湯本驛より約一里  
自動車人力車便あり

牛乳の御用は  
湯本榮田

大平牛乳舎

森吳服店

店主 森 榮次郎  
好間村

礦泉

姥の湯

若松 猪八郎  
湯本より約八丁  
自動車人力車の便あり

各種材木  
木炭製氷  
自轉車修善

高崎商店

電話百十一番

湯本町

塩屋吳服店

電話五十八番  
打綿製造部

工場

湯本町天王崎

乗切一般湯本驛前

乗切一般湯本驛前

乗切一般湯本驛前



### 祝本社の發展を



上遠野村  
村會議員一同

- 上遠野庄松
- 永瀬幸太郎
- 蛭田安平
- 小澤貞久
- 蛭田虎次郎
- 鈴木子之吉
- 吉田辰藏
- 大野元
- 蛭田敬一郎
- 高木卯吉郎
- 山野竹松

## 本縣電気業界の權威 植田水力電気

堅實な基礎と其事業振り

本縣電気業界の權威たる植田十四郎に達し株主配當は田水力電気株式會社は本年同様年八分を實行し猶ほ植田町に置き五百万圓の餘積しやゝたるものであり巨資を擁して、遠く茨城縣の向は全社重役及び幹部社を征復堅實なる基礎と其事業員以下恰も一家族の親しみの業振は沈滞して居る事業界を以て和氣あいゝ社務に於て、而かも異例の好成績を得、聲望隆々たるものである創立者にして現社長たる金成通氏の前後二十有餘年間の涙ぐましき奮闘の歴史が輝いてゐる、去る廿四日午前十時より磐東銀行に於て定時總會を開き本年度上半期決算報告並に利益金處分を附議したが當期利益を示し本年度六月末にかけ債拾四億五千二百九十九萬四千七百五十五圓の現左高は五拾八億六千六百千圓、内債四拾四億九百七

## 日本人の借金

驚くなかれ

一人平均七十五圓

國債は年々増加するの傾向一萬九千圓となり、其内外債拾四億五千二百九十九萬四千七百五十五圓、内債四拾四億九百七

## 社告

上遠野村紹介號を次號に發行致したいと思へますから何卒御後援を願ひます

## 磐城自治新報社

拾一萬四千圓の割合となりこのまゝこれを放任すれば本年度内には六拾億となり

## ビク／＼の無盡業者 安心して加入出来る

### 大藏省の嚴重な検査

金融恐慌後に金融界の傾向銀行に取つて變るの状態で無盡業者が急激なる發達を遂げて居ることに本郡無盡業に對して、從來殆ど全盛を示して居る、湯本磐圓以上に達し金融恐慌、動

## 敬神の本義

### 一、神道の精體

敬神と申しますのは日本人固有の貴び美しい情操であります、少しむつかしくいへば日本民族の傳統的な倫理的宗教的情操でありました生活の信條でありました國民精神の中心たる力でありました、而して此の立派な敬神觀念を深く且つ正しく理解しやうとするならば先づ其根底となり基礎となつて居るところの神道といふ觀念の基礎となり背景となつて居るところの神道の精體を考へて見る必要がありま

運送御の命  
丸正運送店  
湯本驛前  
電話二一十一番

貨切一般 高岡自動車部 電話五〇七番  
貨切一般 上遠野自動車商會 湯本間



湯本町區會議員

候補者 **渡邊 渡**

右最適任者ト認メ推薦候也

推薦者 湯本町大字榮田

渡邊 長作

湯本町大字天王崎四二

鈴木 道太郎

湯本町區會議員

候補者 **御代富 彌**

右最適任者ト認メ推薦候也

推薦者 吹矢八〇番地

齊藤 祐治

湯本町三函

木村 徳三郎

湯本町區會議員

候補者 **後藤利吉 郎**

右最適任者ト認メ推薦候也

推薦者 三印二五五

柏木 清七

三函百三〇二 比佐 賢司

山田村

安島 重三郎

山田村長

下山田 嘉一郎

湯本町區會議員

候補者 **金成 嘉吉**

右最適任者ト認メ推薦候也

推薦者 三函二二八

小井戸 大次

三函二二五

大平 要三

湯本町區會議員

候補者 **生田目 嘉清**

右最適任者ト認メ推薦候也

推薦者 湯本町辰の口

若松 修一

須藤 熊雄

西原 末吉

高橋 勇五郎

湯本町三函

吉田 宗雄

鯨岡 愿道

湯本町三函 比佐 源造

湯本町區會議員

候補者 **若松 孝平**

右最適任者ト認メ推薦候也

推薦者 湯本町三函

鈴木 彦一

湯本町區會議員

候補者 **熊田 文治**

右最適任者ト認メ推薦候也

推薦者 湯本町下淺貝十五番地

齋藤 徳造

湯本町區會議員

候補者 **佐藤 徳兵衛**

右最適任者ト認メ推薦候也

推薦者 湯本町上川

上川 才松

白石 義雄

玉川村長

駒木 根忠三

錦 冢

大平 菊次郎

磐崎村第二尋常小學校

小泉 義浩

草野村消防組頭

鈴木 喜三郎

川部村長

兒玉 萬平

勿來村長

大平 睦四郎

好間村長

**金成 淺次**

内郷村

**野木 亀之助**

營業種目

内地材

材木各種、羽柄材各種

建築諸材請負

礦山用坑木其他諸材請負

外材部

米松、米杉、大角製材調達

他其負請

佐藤 木材店  
常磐線平町新川町  
電話三五三番

良品廉賣に勝る商略なし  
磐城セメント會社特約店

和洋銅屋

金物問屋



釜屋商店

確實敏捷は釜屋の生命なり  
磐城平 電話九番 一三九番

醬油味噌鱈節

醸造元

山崎合名會社  
磐城平町

營業部 電話一〇番

工場 電話二七番

開店!!

カフェー 小野家

電話 二二二

香美味で安價當店の特長  
出前も迅速に致し舛

共同主義の全副機關僅かた掛合で纏ひ資金湯本無盡を推進め致しまし